

# 高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語α

教科：国語 科目：論理国語α 単位数：2 単位  
 対象学年組：第2学年 1組～6組  
 教科担当者：（1組：高橋）（2組：細田）（3組：細田）（4組：高橋）（5組：高橋）（6組：高橋）  
 使用教科書：（高等学校『論理国語』（第一学習社））

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】習得した知識や技能を社会や他の技能と結びつける。
- 【思考力、判断力、表現力等】目的や意図に応じて情報を集め、正確に相手に伝えたり理解を得られるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】相手の立場に立ち、課題を理解し、主体的で対話的な活動を通して解決策を考える。

科目 論理国語α の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		話・聞	書	読					
「天然知能として生きる」 ・筆者が定義することを的確に押さえ、主張をとらえる。 ・これからの時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。	<b>【知識・技能】</b> ・文や文章を効果的に組み立てたり接続したりするしかたについて理解を深める。 ・筆者の主張とその前提や反証などについて理解を深める。 <b>【思考・判断・表現】</b> ・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開をふまえながら要旨を把握する。 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠をとらえるとともに、批判的に検討する。 ・「読むこと」において、文章の内容を人間、社会、自然などのテーマに結びつけて自分の考えを深める。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝える。 ・一人1台端末の活用 等	○			<b>【知識・技能】</b> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <b>【思考・判断・表現】</b> ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握している。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	○	○	○	6
言葉を定義する ・身近な言葉について、他者にもわかるように定義する。 ・言葉の意義や機能について理解を深める。	<b>【知識・技能】</b> ・定義を考えることから、言葉が言葉そのものの働きを表すことを理解する。 <b>【思考・判断・表現】</b> ・「書くこと」において、定義を考えるための情報の信頼性や妥当性について適切な判断をしながら、客観化・相対化をして明確に考える。 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・言葉そのものに厳密に向き合う。 ・一人1台端末の活用 等	○			<b>【知識・技能】</b> ・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <b>【思考・判断・表現】</b> ・「書くこと」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。[A(1)オ] <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・学習課題に沿って、言葉の定義を行うことをとおして、進んで言葉について理解を深めようとしている。	○	○	○	6
1学期 「手の変幻」 ・比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 ・筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。	<b>【知識・技能】</b> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解する。 <b>【思考・判断・表現】</b> ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握する。 ・「読むこと」において、文章の構	○			<b>【知識・技能】</b> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 <b>【思考・判断・表現】</b> ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価	○	○	○	6





